



左側 Joy-Con 充電レールの交換

このガイドを参照して、左側 Joy-Con 充電レールの交換をしましょう。

作成者: Peter Lam



はじめに

充電レールが破損すると、Nintendo Switch本体に直接接続できなくなったり、Joy-Conの充電ができなくなったりします。このガイドでは、左側Joy-Conコントローラーの充電レールを交換する方法を説明します。

このガイドを使用する前に、充電レールのピンが曲がっていないか確認してください。可能であればJoy-Conが外部ソースから充電できるテストするか、問題が実際にNintendo Switch本体のセンサーレールにあるかどうかを確認してください。

Nintendo Switchのセンサーレールに問題がある場合は、[Nintendo Switch 左側Joy Conセンサーレールの交換](#)を参照してください。



ツール:

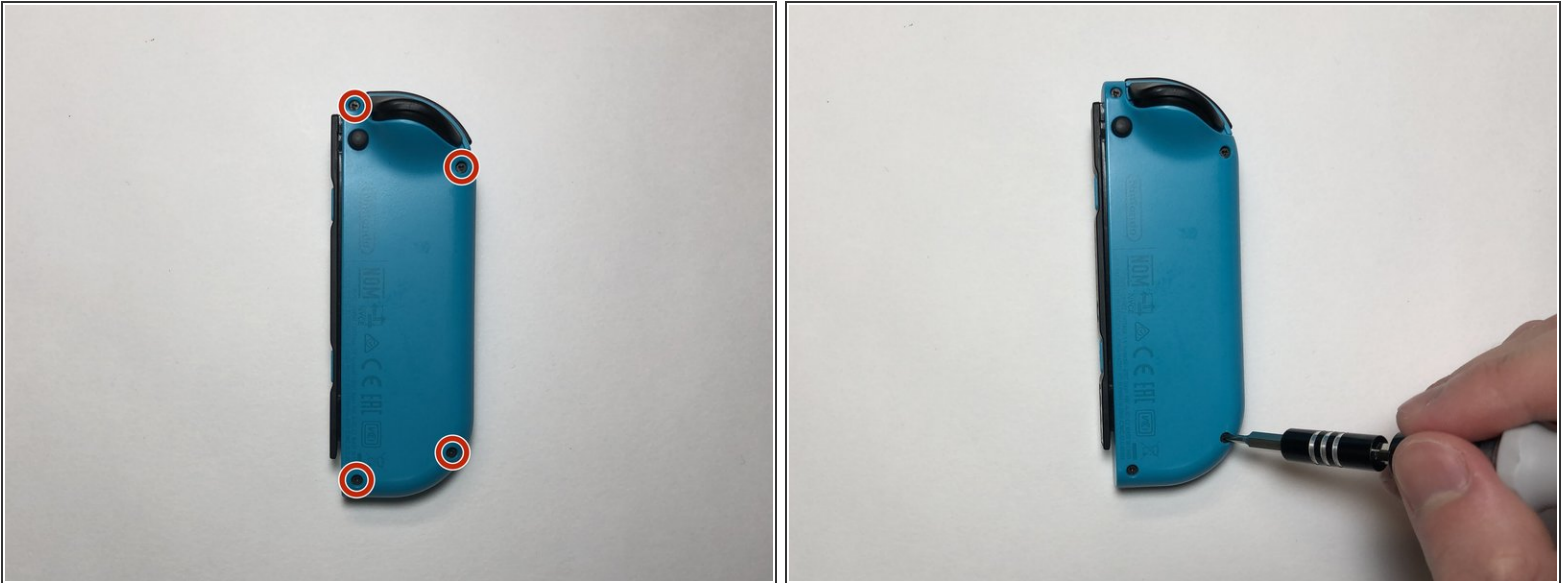
- [ピンセット](#) (1)
- [トライポイントY00 ドライバー](#) (1)
- [#000 プラスドライバー](#) (1)
- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)



部品:

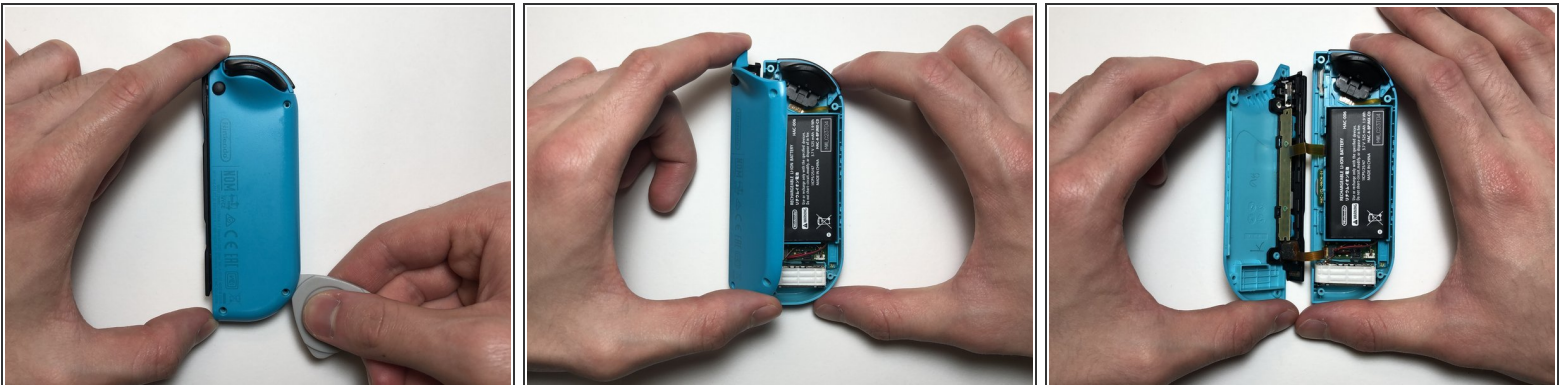
- [Left Joy-Con Charging Rail](#) (1)

手順 1 — 充電レール



- Y00トライポイントドライバーを使って、Joy-Conの背面から6mmネジを4本外します。

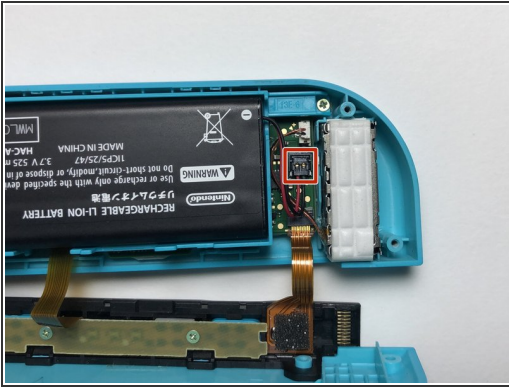
手順 2



- 開口ピックをJoy-Con下部に挿入し、LボタンとZLボタンの方向にスライドしてください。
- Joy-Conからバックシェルを持ち上げて取り外し、横に置きます。

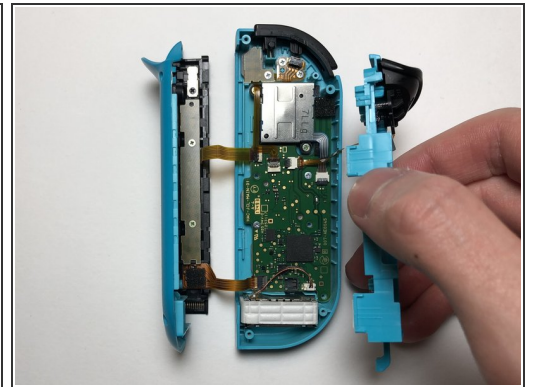
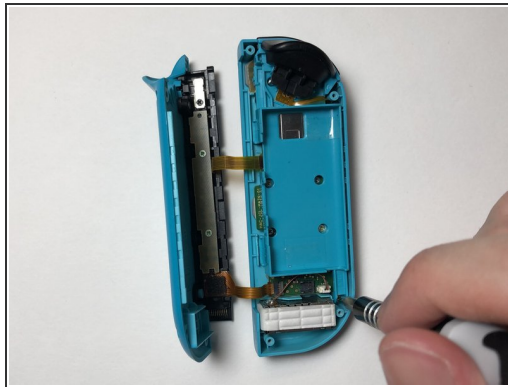
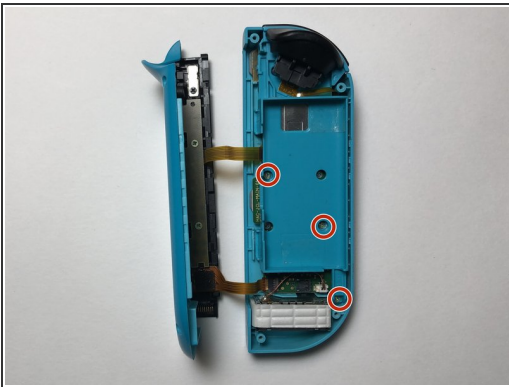
⚠ バックシェルは、充電用レールとマザーボードによって2本のリボンケーブルで接続されているため、取り外す際には注意が必要です。誤って引き抜いてしまうと、機器の故障の原因となります。

手順 3



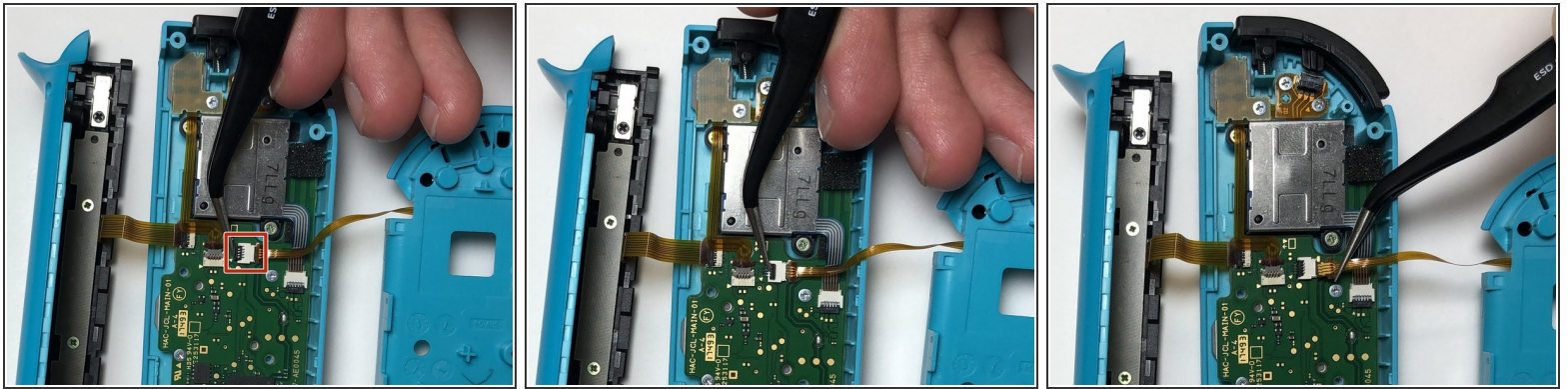
- バッテリー配線の下にスパジジャーもしくは開口ツールを差し込み、マザーボード上のソケットからバッテリープラグをゆっくりと引き抜きます。
 - バッテリープラグをソケットから外したら、バッテリーを持ち上げてミッドフレームから外します。
- i** この手順では、スパジジャーを優先することをお勧めします。手元がない場合は、ESD安全ツールを使用してください。

手順 4



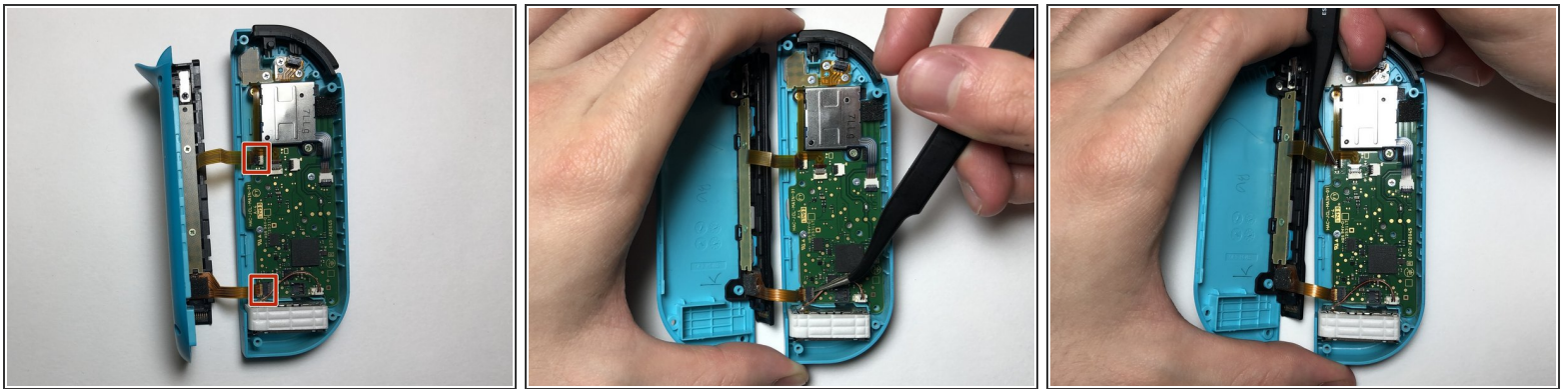
- ミッドフレームを固定しているゴールドの3mmのプラスネジ(#000)3本を外します。
- ミッドフレームをマザーボードから持ち上げ、横に置きます。

手順 5



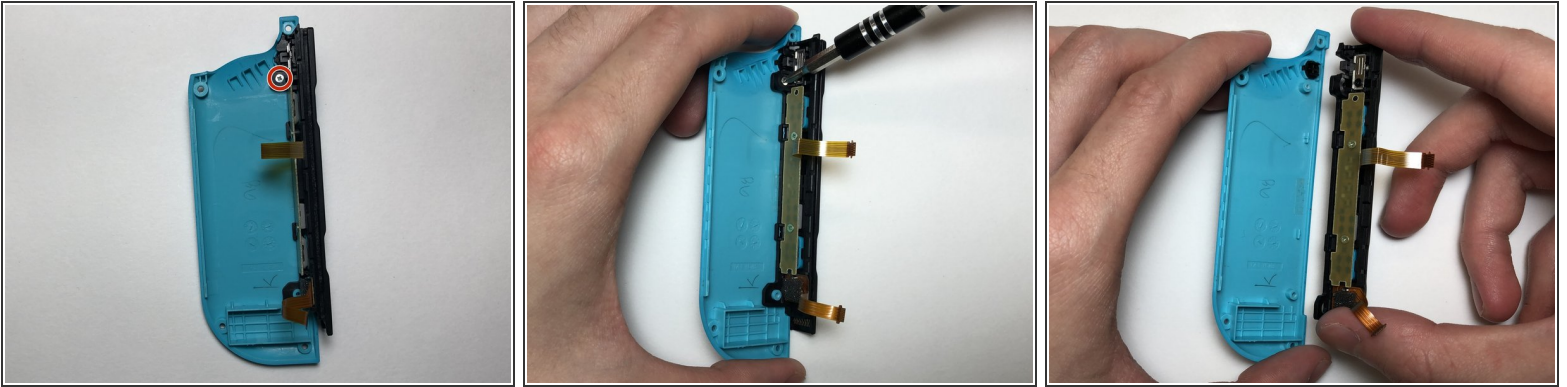
- ミッドフレームのリボンケーブルをマザーボードに固定しているZIFコネクタのラッチを外します。
- ピンセットを使って、ZIFコネクタからリボンケーブルをゆっくりと引っ張ります。

手順 6



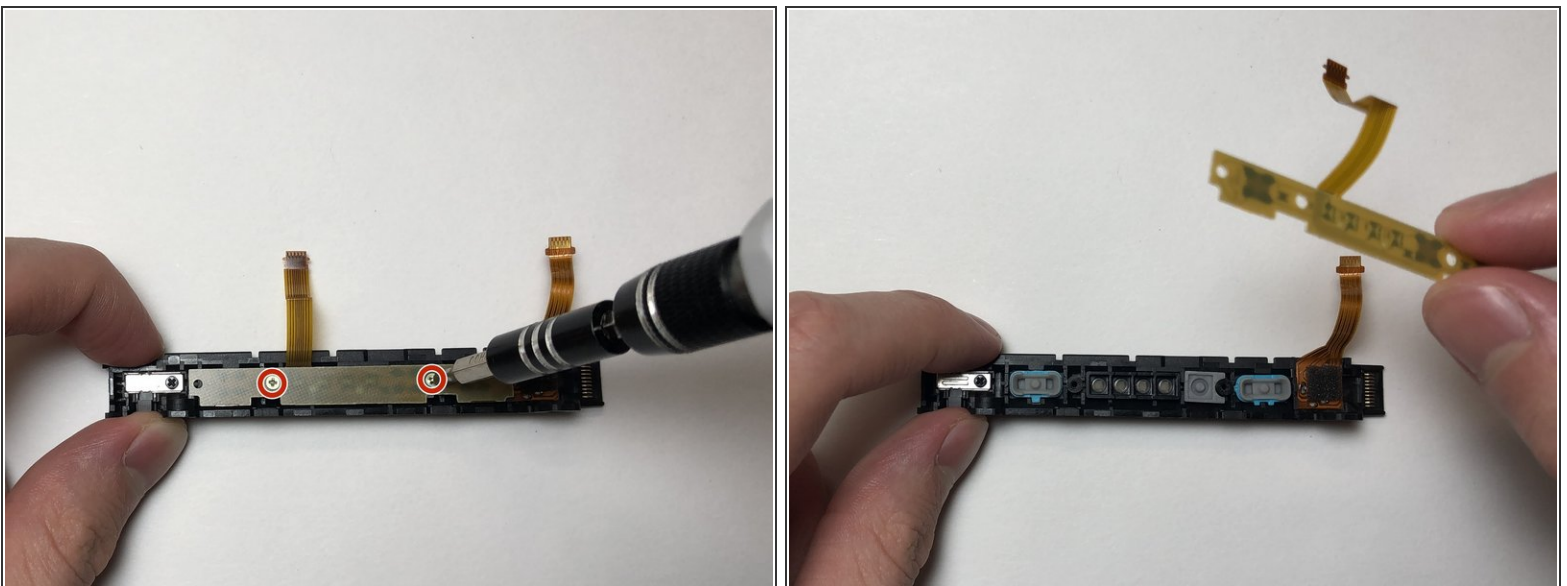
- 充電レールのリボンケーブルをマザーボードに固定している2つのZIFコネクタのロックを解除します。
- ピンセットを使って、リボンケーブルをZIFコネクタからゆっくりと引き抜きます。

手順 7



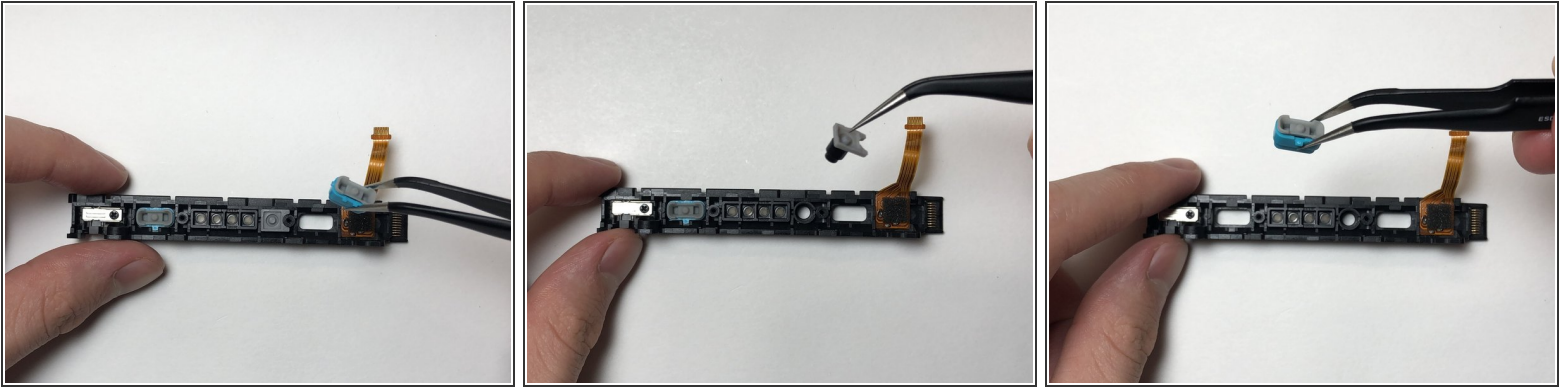
- 充電用レールをバックシェルに固定している2mmの#000プラスネジを外します。
 - 充電レールをバックシェルから取り外します。
- ☑ 充電レールをバックシェルの所定の位置に固定している接着テープがあります。新しい充電レールをバックシェルに取り付ける際は、接着剤も交換して補強することをお勧めしますが、必須ではありません。

手順 8



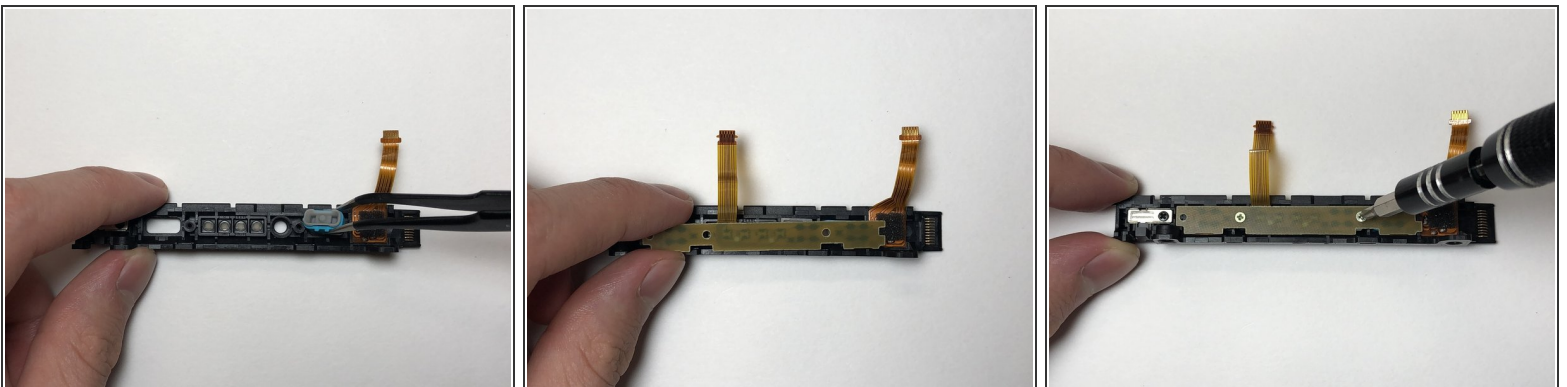
- プラスドライバー(#000)を使って、プリント基板の中央にある3mmのネジ2本を外します。
- 充電レールからプリント基板を外します。

手順 9



- SL,SRと同期ボタンを充電レールから外します。

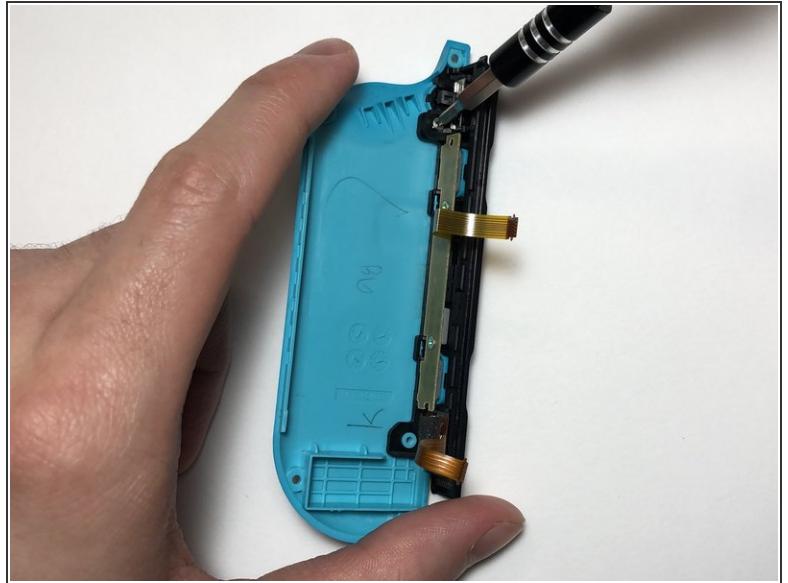
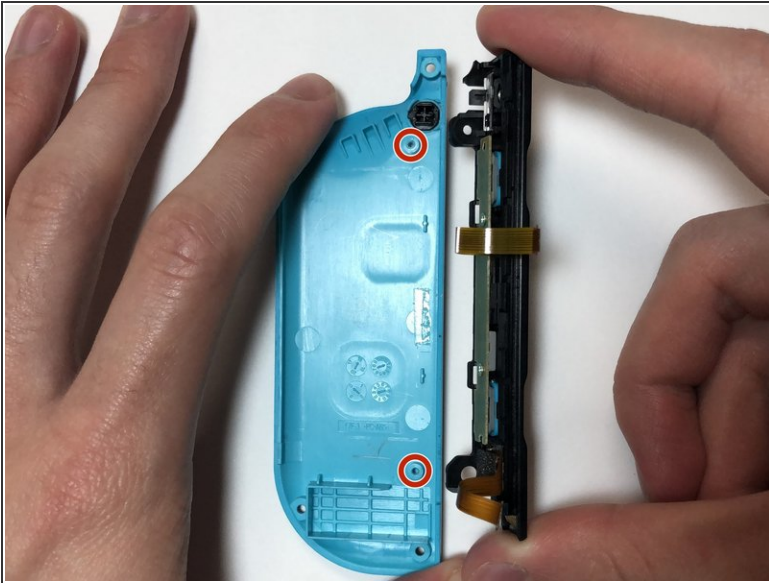
手順 10



- SL、SR、同期ボタンを新しい充電レールに取り付けて、SLボタンとSRボタンのタブが各ソケットの溝に収まっているか確認します。
- プリント基板をボタン上に乗せて、ゴールドの3mm #000プラスネジ2本を取り付けます。

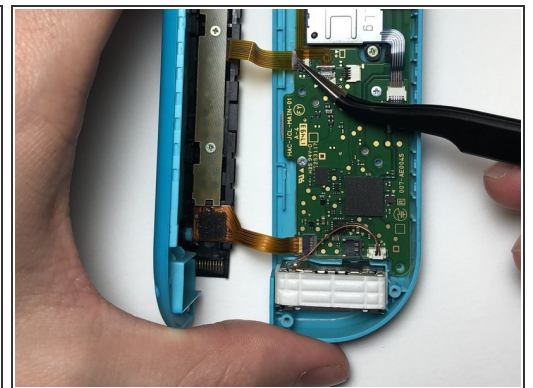
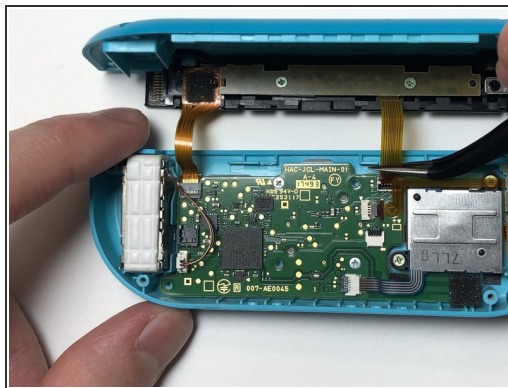
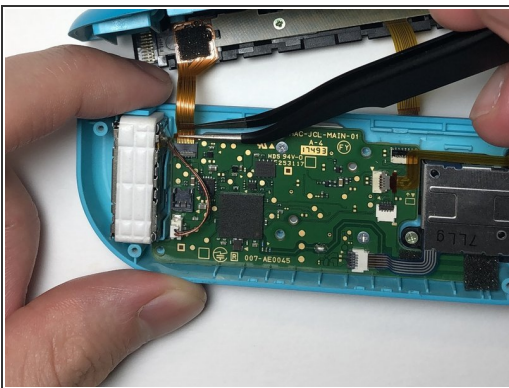
⚠ デバイスが破損する可能性があります。ボタンが充電用レールに正しく装着されていないと、プリント基板が反ってしまいます。

手順 11



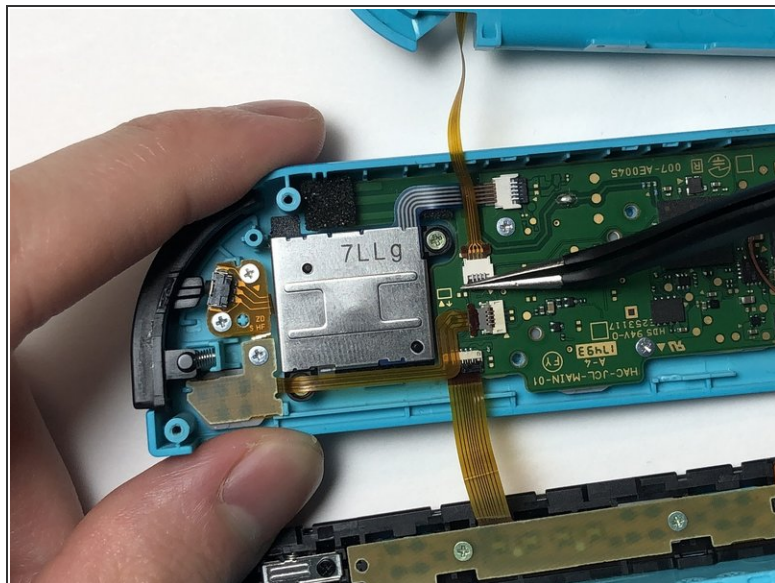
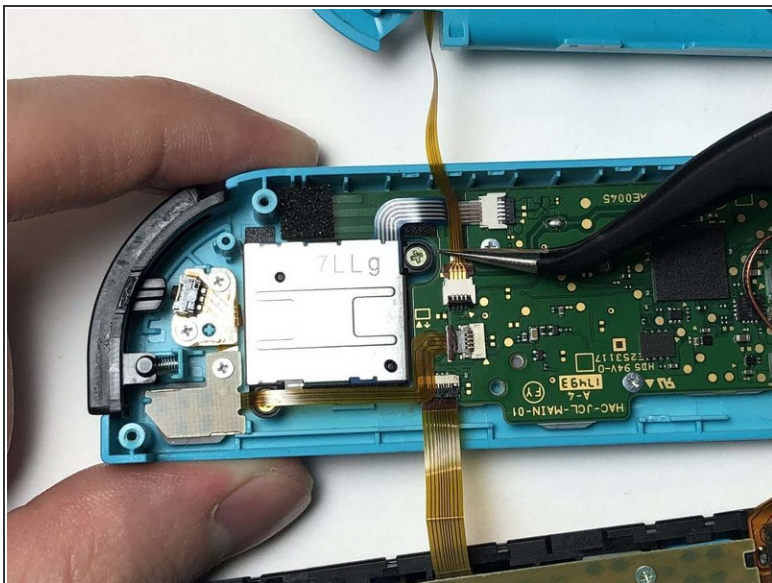
- バックシェルの2つのスタンドオフネジと充電レールの位置合わせをします。
- 2 mm #000 プラスネジを留めて、バックシェルと充電レールを固定します。

手順 12



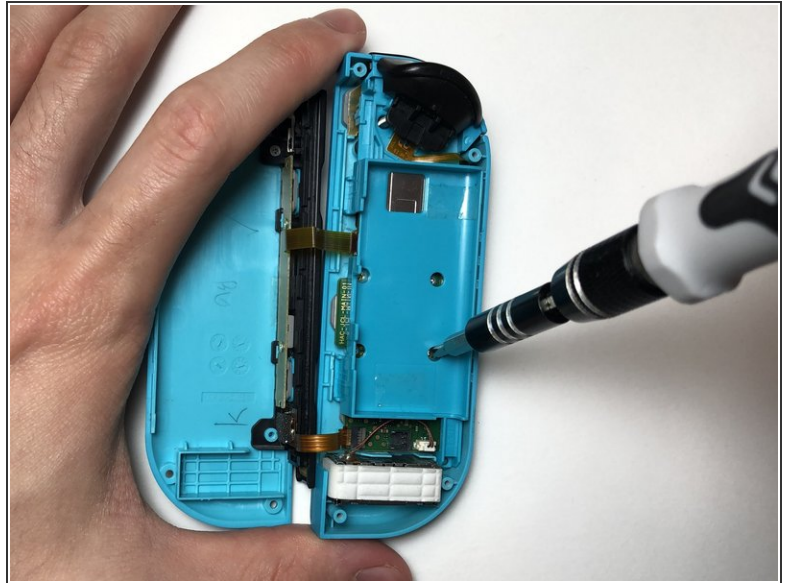
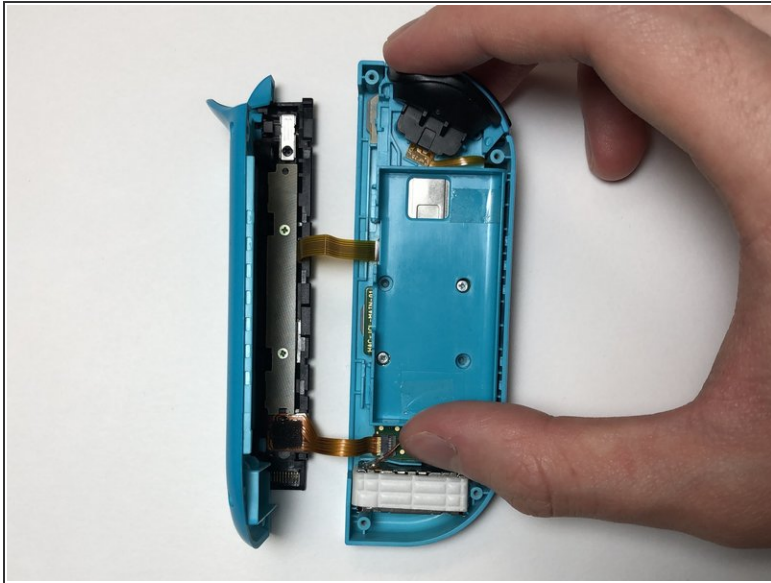
- ピンセットを使って、充電用レールのリボンケーブルをマザーボードのZIFコネクタに挿入します。
- 各ZIFコネクターのラッチを下ろして、リボンケーブルを固定します。

手順 13



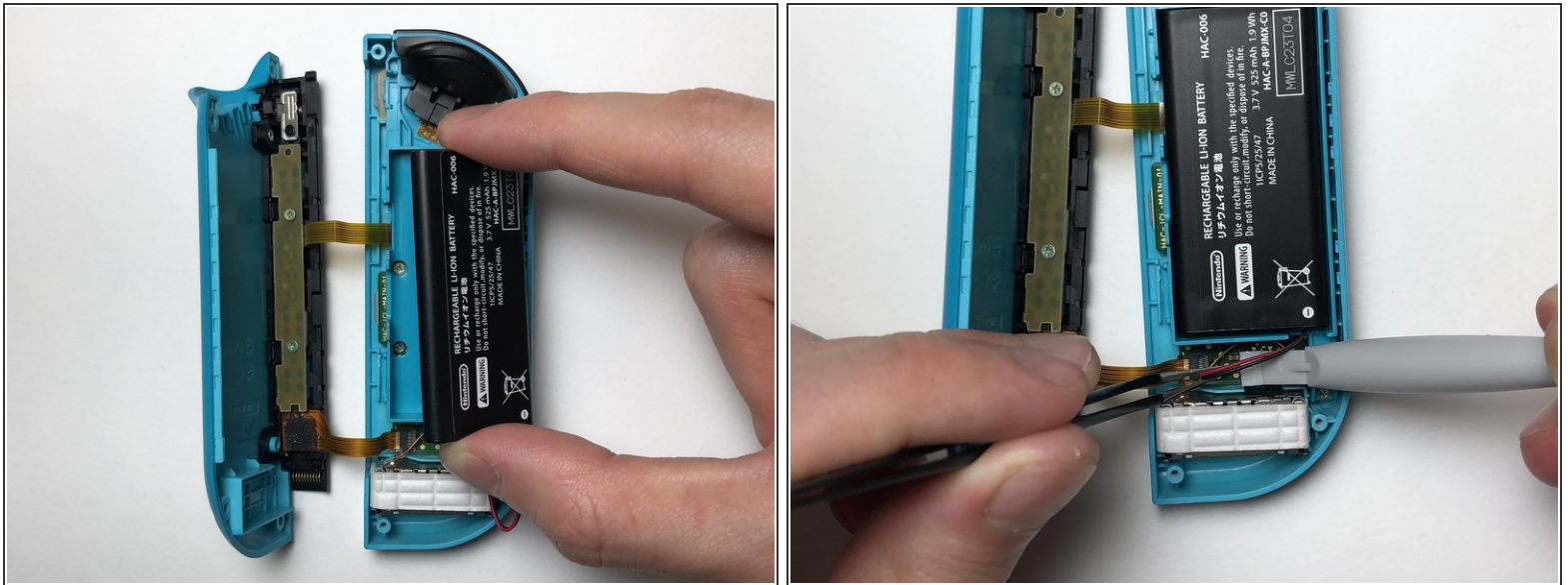
- ピンセットを使って、ミッドフレーム用のリボンケーブルをゴールドのピンを上に向けて、マザーボードのZIFコネクタに挿入します。
- ZIFコネクタのラッチを下ろして、リボンケーブルを固定します。

手順 14



- ミッドフレームをマザーボード上に重ねます。
- #000プラスドライバーを使用して、ミッドフレーム上のゴールド3mmネジ3本を、マザーボードに固定します。
- ☑ ミッドフレームをマザーボードに装着する際、バンパーボタンが外れてしまうことがあります。バンパーボタンを装着するには、まずバンパーボタンのバネをJoy-Conの左上にある溝に差し込み、次にバンパーボタン右側をJoy-Conに差し込みます。

手順 15



- バッテリーをミッドフレームに取り付けます。
- ピンセットを使って、バッテリーのプラグをソケットに位置合わせをして、開口ツールや先端が平坦なツールを使って、プラグをソケットに押し込みます。

手順 16



- 充電レールをJoy-Conの左側にある切り欠きに合わせます。
- 2つのシェルがカチッと装着音が立つまで、Joy-Conの両側に均等な圧力をかけてください。
- 6mmのトライポイントY00ネジ4本をJoy-Conの背面に装着します。